

# 佐田まちづくりだより

第125号



スマホでカラー版が見れます



ご挨拶

新年あけましておめでとうございませ

旧年中は大変お世話になりました

コロナに振り回され、思うように活動

できませんでしたが、早く終息を迎え

たり前のことが当たり前に出ることを

願うばかりです

今年も「元気な佐田」のために努力し

てまいりますので皆様のご指導ご協力を

お願いいたします

幸多き年となりますことを祈念して、換

拶とさせていただきます

佐田地区まちづくり協議会

## 祝！令和3年



### 門松倒し

佐田小児童の

加勢に感謝

今年にはカレンダーの並びで四日から仕事始めの方が多かったと思います。

子供たちは少し余裕があり八日が三学期の始業式、のはずでしたが七日から降り始めた雪の影響で、市内の小中学校は臨時休校に。

子供たちは大喜び？大人はそうはいきませんよね、かなりの積雪でしたが皆さん大丈夫でした？スリップによる交通事故も何件か発生したそうです。

週明け一二日に子供たちの元気な声が帰ってきた、普通の生活に戻ったんだなと思いました。

そして気が付けば、もう今月も半ば、一五日に門松を倒しました。

今回も佐田小の先生と



五、六年生が加勢してくれました。

土を一輪車で運んでグランドに撒く作業を進んでしてくれ、次代の佐田を担う子供たちの勇姿に頼もしさを感じました。

先生方、児童のみんなご苦労様でした。ありがとうございます。



一月一五日、第三〇回米神山巨石祭実行委員会を開催しました。

最初に実行委員長を選任しました。

永年実行委員長を務められた佐田則昭氏から、次の世代へのバトンタッチをとの申し出があり、協議した結果且尾の大隈信彦氏に白羽の矢が立ち、大隈氏も快く承諾してくださいました。

これからは大隈実行委員長の下、佐田地区最大イベントに携わっていきます。



就任の挨拶  
大隈信彦氏

そして議事に入り、まず決定することが、開催の可否についてでした。

前号でお知らせしたとおり、役員会で日程を三月一日と決めました。

しかし、終息どころか益々勢力を強める新型コロナウイルス。

今回は三〇回目となる節目、アトラクションで愛らし

# 米神山巨石祭実行委員会開催 新実行委員長に大隈信彦氏

く太鼓を披露する佐田保育園児、しかし今年度をもって閉園が決まっており次回以降は見ることが出来ない。

キッズガイドとして地域学で学んだことを披露する佐田小六年生、時代めぐりウォークが中止となり、披露する機会を逃し今回最後のチャンスとなることなどから、開催への思い入れは強いのですが、一番大事なこと、大切なものは何か？

緊急非常事態宣言が再発令されていることも鑑み、やはり人命が第一。安全が第一。

そういったことから、今回も非常に残念ではありますが「中止する」という決断を下しました。

開催を楽しみにしてくださっていた方々には本当に申し訳ないですが、ご理解のほどよろしく願います。

コロナが終息し、皆さんが笑顔で参加できる日が早く来ることを願って、今回は「忍」の一字で我慢したいと思います。



# 米神山巨石祭中止

おしらせ

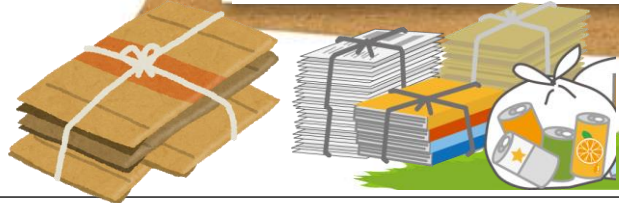
古紙・アルミ缶の回収をします

2/20(土)8:30~11:30

佐田地区公民館

持ち込まれる際は、運びやすい程度にひも等で梱包して下さい  
車をお持ちでない方は2/19(金)に事務局へ電話をしてください

☎44-0312



ピン類、スチール缶及び衣類は出せません